

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしている生徒が多く、保護者の理解を得ながら活動している。
- ・校地や施設が広いため、活動環境は充実している。
- ・スクールバスを利用する生徒が約60名いるため、全員参加を原則としている。

2 本校における課題

- ・学区が広く、休日の部活は保護者送迎で参加している生徒がいる。
- ・練習試合や大会は、保護者送迎を依頼するなど、保護者の協力を得る必要がある。
- ・小規模中学校で、生徒数、教職員数が少なく、生徒数に対して部活動の数が多い。
- ・職員の数も少なく、担当できる部活動顧問の人数が減った。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動経営について

- ・学校は適切な部活動運営を組織的に行うため、指導・運営体制を適宜整備する。
- ・校長は、部活動の目標等を策定し、「生きる力」を育成する部活動を運営する。
- ・顧問は、生徒の自主性、社会性を育成する部活動経営をする。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア 平日

- ・活動日は、月・金以外の週3日とし、活動時間は、週4時間以内とする。
- ・12月と1月は部活動を行わない。

イ 休日（週休日及び祝日）

- ・土日のいずれかは、原則「休業日」とし、両日ともに練習日としない。
- ・毎月「第3日曜日<家庭の日>」は、原則、年間を通して「休業日」とする。
- ・活動時間は3時間程度とし、長時間〔終日〕練習はしない。
- ・大会や練習試合等のやむを得ない事情がある場合でも、1週間あたりの活動時間が11時間程度までの範囲内に収まるよう配慮した上で柔軟に対応する。

ウ 長期休業中

- ・土日については、原則活動しない。
- ・活動時間は3時間程度とし、長時間〔終日〕練習はしない。

4 地域ブロック部活動（令和7年夏以降）

- ・東海中学校・河合中学校・竜南中学校と同じブロック
- ・チーム名は「岡崎EAST」
- ・本校設置部活動の拠点校

本校…弓道（男女）

東海中…野球、剣道（男女）、卓球（男女）

竜南中…ソフトテニス（女）

- ・活動及び活動場所

平日：本校または拠点校で活動

休日：ブロック部活動（拠点校・公共施設）で活動

- ・その他部活動の拠点校
アーチェリー（東海中）、ソフトボール（城北中）、ハンドボール男（竜南中）、
ハンドボール女（美川中）、柔道男（甲山中）、柔道女（矢作中）
- ・本校設置外部活動の拠点校
バスケットボール（東海中）、バレーボール（竜南中）、吹奏楽部（南中）、オーケストラ（福岡中）、
合唱（竜海中）、陸上部・駅伝（竜南中）、サッカー部（竜南中）
- ・活動量
 - ・平日の夜間に行う地域ブロック部活動は部活動指導員が指導を行う。
 - ・休日に行う地域ブロック部活動は、部活動指導員が中心となって指導を行う。
 - ・休日においても1日当たり3時間程度まで活動を行うことができる。
 - ・長期休業中の活動は1週間当たりの活動量が11時間程度までにする。

5 その他

（1）保護者及び地域との連携

- ・保護者からの理解を得るために、年間及び月間等の活動計画を作成する。
- ・指導員の人数を増やす（部活動指導員のいない部活につける）。

（2）安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について安全点検を実施し事故防止に努める。
- ・熱中症を予防するために WBGT 値に留意し、生徒の健康管理を徹底する。

※WBGT とは、湿球黒球温度の略。人体の熱収支に影響の大きい湿度、放射熱、気温の三つを採り入れた指標。高温の下での作業やスポーツなどの時、暑さや熱による障害を防ぐために使われる。

この値が大きい場合、仕事やスポーツを休止することが望ましい。

- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在の中で活動しない。
- ・事故が発生した場合には、速やかに管理職、顧問で事故原因を分析する